

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

鳥取県公報

毎週火曜日及び
金曜日発行
(当日が休日に当
たるときは、そ
の翌日)

目 次

- ◇規 則 鳥取県営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
- ◇告 示 鳥取県収入証紙規則の一部を改正する規則
身体障害者福祉法による医師の指定
結核予防法による指定医療機関の辞退
土地改良区による医療機関の指定
土地改良区の役員就任
土地改良事業計画の適否の決定
土地改良事業の認可
解除予定の保安林(三件)
基本測量の実施
基本測量の終了
土地区画整理事業の規約等の変更の認可
風俗営業等取締法による聴聞
◇公 告 危険物取扱者試験の合格者

規 則

鳥取県営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

鳥取県規則第五十号

鳥取県営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則、

鳥取県営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則(昭和三十七年十二月鳥取県規則第七十号)の一部を次のように改正する。

別表の第二種県営住宅の表中

ひばりが丘第二

三、一〇〇円

を

削る。

附 則

この規則は、昭和五十四年八月一日から施行する。

鳥取県収入証紙規則の一部を改正する規則をここに公布する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

鳥取県規則第五十一号

鳥取県収入証紙規則の一部を改正する規則

鳥取県収入証紙規則（昭和三十九年三月鳥取県規則第十七号）の一部を次のように改正する。

第十三条第一項第二号及び第三号中「百分の二」を「百分の一」に改める。

附則

1 この規則は、昭和五十四年八月一日から施行する。

2 次の表の上欄に掲げる期間において、改正後の鳥取県収入証紙規則第十三条第一項の規定により交付する売りさばき手数料については、同項第二号及び第三号中「百分の一」とあるのは、それぞれ同表の下欄に掲げる字句に読み替えて、同項の規定を適用する。

昭和五十四年八月一日から昭和五十五年七月三十一日まで	百分の一・八
昭和五十五年八月一日から昭和五十六年七月三十一日まで	百分の一・六
昭和五十六年八月一日から昭和五十七年七月三十一日まで	百分の一・四
昭和五十七年八月一日から昭和五十八年七月三十一日まで	百分の一・二

告示

鳥取県告示第六百四十七号

身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）第十五条第一項に規定する医師を次のとおり指定したので、身体障害者福祉法施行細則（昭和三十四年四月鳥取県規則第十三号）第二条の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

診療科目	氏 名	勤 務 先 又 は 居 住 地
整形外科	隅 坂 修 身	鳥取市江津七三〇 鳥取県立中央病院

鳥取県告示第六百四十八号

結核予防法（昭和二十六年法律第九十六号）第三十六条第四項の規定に基づき、次のとおり指定医療機関の辞退があつたので、結核予防法施行規則（昭和二十六年厚生省令第二十六号）第二十六条の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

昭 和 五 十 四 年 六 月 二 十 七 日

昭 和 五 十 四 年 六 月 二 十 七 日

医 療 法 人 清 和 会
垣 田 病 院

倉 吉 市 東 倉 吉 町 二 七 七

鳥 取 県 告 示 第 六 百 四 十 九 号

結 核 予 防 法 (昭 和 二 十 六 年 法 律 第 九 十 六 号) 第 三 十 六 条 第 一 項 の 規 定 に
基 つ き、 医 療 機 関 を 次 の と お り 指 定 し た の で、 結 核 予 防 法 施 行 規 則 (昭 和
二 十 六 年 厚 生 省 令 第 二 十 六 号) 第 二 十 六 条 の 規 定 に よ り 告 示 す る。

昭 和 五 十 四 年 七 月 三 十 一 日

鳥 取 県 知 事 平 林 鴻 三

指 定 年 月 日	医 療 機 関 名	所 在 地
昭 和 五 十 四 年 六 月 二 十 七 日	医 療 法 人 清 和 会 垣 田 病 院	倉 吉 市 上 井 三 〇 二 一 一

鳥 取 県 告 示 第 六 百 五 十 号

土 地 改 良 法 (昭 和 二 十 四 年 法 律 第 百 九 十 五 号) 第 十 八 条 第 十 六 項 の 規 定
に 基 つ き、 次 の と お り 土 地 改 良 区 から 役 員 が 就 任 し た 旨 の 届 出 が あ つ た の
で、 同 条 第 十 七 項 の 規 定 に よ り 告 示 す る。

昭 和 五 十 四 年 七 月 三 十 一 日

鳥 取 県 知 事 平 林 鴻 三

米 子 市 尚 德 三 ヶ 塚 土 地 改 良 区

就 任 し た 役 員 の 氏 名 及 び 住 所

理 事 松 浦 透 米 子 市 榎 原 八 三 〇

昭 和 五 十 四 年 六 月 二 十 一 日 開 催 の 臨 時 総 会 に お い て 補 欠 選 挙 の 結 果 当 選
し、 同 月 二 十 八 日 就 任 任 期 昭 和 五 十 六 年 三 月 二 十 日

鳥 取 県 告 示 第 六 百 五 十 一 号

昭 和 五 十 四 年 五 月 十 一 日 付 け で 大 山 町 から 申 請 の あ つ た 土 地 改 良 (向 原
地 区 は 場 整 備) 事 業 計 画 に つ い て は、 審 査 し た 結 果 適 当 と 認 め た の で、 土
地 改 良 法 (昭 和 二 十 四 年 法 律 第 百 九 十 五 号) 第 九 十 六 条 の 二 第 五 項 に お い
て 準 用 す る 同 法 第 八 条 第 六 項 の 規 定 に よ り、 次 の と お り 告 示 す る。

昭 和 五 十 四 年 七 月 三 十 一 日

鳥 取 県 知 事 平 林 鴻 三

一 縦 覧 に 供 す る 書 類

土 地 改 良 事 業 計 画 書 及 び 条 例 の 写 し

二 縦 覧 に 供 す る 期 間

昭 和 五 十 四 年 八 月 一 日 から 二 十 日 間

三 縦 覧 に 供 す る 場 所

大 山 町 役 場

四 異 議 の 申 出

利 害 関 係 人 は、 こ の 告 示 に 係 る 決 定 に 対 し 異 議 が あ る と き は、 縦 覧 期

間満了の日の翌日から起算して十五日以内に知事に申し出ること。

鳥取県告示第六百五十二号

青谷町から申請のあつた町営土地改良(田原谷地区農道整備)事業は、土地改良法(昭和二十四年法律第九十五号)第九十六条の二第五項において準用する同法第十条第一項の規定に基づき、昭和五十四年七月二十五日認可したので、同法第九十六条の二第七項の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

鳥取県告示第六百五十三号

次の保安林を解除予定の保安林にする旨の通知を受けたので、森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十条の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

一 解除予定に係る保安林の所在場所

気高郡青谷町大字八葉寺字鍋割(国有林。次の図に示す部分に限る。)

二 保安林として指定された目的

水源のかん養

三 解除の理由

林道用地とするため

(「次の図」は、省略し、その図面を鳥取県農林水産部造林課及び青谷町役場に備え置いて縦覧に供する。)

鳥取県告示第六百五十四号

次の保安林を解除予定の保安林にする旨の通知を受けたので、森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十条の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

一 解除予定に係る保安林の所在場所

八頭郡家町大字明辺字向田七一五の一、字菖蒲ヶ谷七三三の六(以上二筆について、次の図に示す部分に限る。)

二 係保安林として指定された目的

水源のかん養

三 解除の理由

林道用地とするため

(「次の図」は、省略し、その図面を鳥取県農林水産部造林課及び郡家町役場に備え置いて縦覧に供する。)

鳥取県告示第六百五十五号

次の保安林を解除予定の保安林にしたので、森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十条の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

一 解除予定に係る保安林の所在場所

東伯郡東伯町大字槻下字場所免三五の五、三六の一(以上二筆について、次の図に示す部分に限る。)

二 保安林として指定された目的

潮害の防備

三 解除の理由

水路用地とするため

(「次の図」は、省略し、その図面を鳥取県農林水産部造林課及び東伯町役場に備え置いて縦覧に供する。)

鳥取県告示第六百五十六号

測量法(昭和二十四年法律第百八十八号)第十四条第一項の規定に基づき、建設省国土地理院長から次のとおり基本測量を実施する旨の通知があったので、同条第三項の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

一 作業種類

基本測量(国土基本図作成作業)

二 作業期間

昭和五十四年六月十五日から昭和五十五年三月十日まで

三 作業地域

鳥取市、国府町、岩美町、福部村、郡家町、八東町及び若桜町

鳥取県告示第六百五十七号

測量法(昭和二十四年法律第百八十八号)第十四条第二項の規定に基づき、建設省国土地理院長から次のとおり基本測量の実施を終わった旨の通知があつたので、同条第三項の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

一 作業種類

基本測量(二万五千分の一基本図修正測量作業)

二 作業地域

鳥取市、倉吉市、河原町、郡家町、佐治村、用瀬町、船岡町、福部村、青谷町、気高町、鹿野町、羽合町、泊村、大栄町、北条町、東郷町、三朝町及び関金町

三 終了年月日

昭和五十四年六月十八日

鳥取県告示第六百五十八号

土地区画整理法(昭和二十九年法律百第十九号)第十条第一項の規定に基つき、美津土地区画整理事業の規約及び事業計画の変更を認可したので、同条第三項において準用する同法第九条第三項の規定により、次のとおり告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

一 施行者の住所並びに氏名又は名称及び代表者の氏名

鳥取市行徳は一〇三番地 鳥取市農協開発株式会社

代表取締役 加藤 重蔵

鳥取市三津一〇七二番地一九二 會見 範子

気高郡鹿野町大字鹿野二四〇七番地 有限会社気高木工製作所

代表取締役 岩竹 晴美

鳥取市湖山町三六六二番地 片山 靖

鳥取市湖山町三〇七七番地 佐治 保彦

鳥取市材木町三五三番地 進木喜一郎

鳥取市三津二二番地 田中 重則

鳥取市三津三四二番地 田中 武雄

鳥取市三津二一番地 田中 温恵

鳥取市扇町五番地 徳安 儀親

鳥取市伏野一二四番地 徳安 高志

鳥取市南町四三五番地 徳山 節子

鳥取市西品治七二二番 中尾 富夫

八頭郡智頭町大字智頭六三八番地六 中西 健吉

鳥取市扇町二二一番地三 永田 耕一

鳥取市立川町二丁目三二五番地 株式会社日光ストア

代表取締役 藤田 正行

鳥取市三津一〇七二番地 橋尾 栄治

鳥取市岩吉二五〇番地 森本 正憲

鳥取市大杓六四七番地二 山本 忠義

鳥取市松並町二丁目二六〇番地一六 石井 秀樹

鳥取市吉成四五七番地 吉田つる子

二 事務所の所在地

鳥取市行徳は一〇三番地 鳥取市農協開発株式会社内

三 事業施行期間

変更前 昭和五十三年三月三十一日から昭和五十五年三月三十一日まで

後 第一工区

更 昭和五十三年三月三十一日から昭和五十五年三月三十一日まで

変 第二工区

昭和五十三年三月三十一日から昭和五十六年三月三十一日まで

四 施行地区

前	鳥取市三津字鳥打場ノ一、字鳥打場ノ二、字東澤一、字東澤二、字西
更	傍示ノ壹、字西傍示ノ式及び字三石の各一部並びに同市美萩野三丁目
変	の一部

後 第一工区 鳥取市三津字東澤一、字東澤二及び字三石の各一部	更 第二工区 鳥取市三津字鳥打場ノ一、字鳥打場ノ二、字西傍示ノ壹及び字西傍示ノ貳の各一部並びに同市美萩野三丁目の一部	変
--------------------------------------	--	---

五 施行認可の年月日

昭和五十三年三月二十九日

六 事業年度

更前 昭和五十二年年度から昭和五十四年度まで	後 第一工区 昭和五十二年年度から昭和五十四年度まで	更 第二工区 昭和五十二年年度から昭和五十五年年度まで	変
---------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	---

七 公告の方法

鳥取市行徳は一〇三番地 鳥取市農協開発株式会社前掲示板に掲示する。

八 変更認可の年月日

昭和五十四年七月二十五日

公安委員会告示

鳥取公安委員会告示第三十五号

風俗営業等取締法(昭和二十三年法律第二百二十三号)第五条第一項の規定に基づき、次のとおり公開による聴聞を行うので、同条第二項の規定により告示する。

昭和五十四年七月三十一日

鳥取県公安委員会委員長 小 泉 順 三

一 聴聞の期日及び場所

昭和五十四年八月九日 午前十時三十分から

米子市糺町一丁目一五二番地 鳥取県米子警察署会議室

二 聴聞当事者の住所及び氏名

米子市東町五七番地の二 綿谷時江

公 告

昭和54年6月28日に実施した危険物取扱者試験の合格者は、次のとおりである。

昭和54年7月31日

鳥取県知事 平 林 鴻 三

株式会社 取 取

乙種第4類危険物取扱者試験

純一	順理	香誠	博志	功	英俊	六	智	哲史	松生	右宗	照夫	正史	利一	達男	桂	久之人	雅雄	崇史	健二	順造
茂樹	直人	富重	実	英世	淳一	正年	輝朗	正	良嗣	篤	宰	茂治	幸	時彦	允宏	司	尚	充	隆	之
田中	山田	森本	森反	鉄井	茶吉	鈴木	加来	石橋	岡田	木谷	前田	永頼	森畑	岩尾	永田	柳井	中山	和貞	松浦	種
正昭	優治	滿	祝幸	和博	信行	三男	光夫	陽市	一	徳次	正男	茂	健	誠一	謙輔	康喜	昌司	寿	浩児	展光
森天	山田	寺地	米原	柏尾	豊嶋	玄三	長岡	香田	長谷川	増田	太田	山下	河津	有吉	鴉	中浦	高原	泉賀	揚本	天野
能勢	米原	河野	福原	松本	竹中	高塚	山本	村瀬	平尾	田中	淵脇	沢田	清生	聖次	景明	邦治	秋人	徳光	博康	麟一
耕司	奉弘	正美	博幸	隆悦	正樹	知昭	嶺雄	明政	圭	敏一	俊治	一憲	裕	正	光男	伸次	文雄	高司	保	充生
榊田	綱本	谷本	絹川	吉田	門脇	沢田	喜代子	富坂	松本	植田	北村	藤江	桑原	岩宮	武部	足立	吉田	山下	枯木	小玉
柳田	綱本	谷本	綱川	吉田	門脇	沢田	喜代子	富坂	松本	植田	北村	藤江	桑原	岩宮	武部	足立	吉田	山下	枯木	小玉
誠	雅之	一郎	嘉明	康弘	誠一	正明	一彦	和宏	孝	俊	一博	甲平	榮治	義勝	義道	正雄	一也	隆一	山本	三沢
興村	上	前田	長谷	野田	玉森	小谷	榊原	水長	沢田	小倉	森本	文美	栄一	博	大森	沢	平木	中西	安養	寺義
弘行	英樹	宏爾	幸夫	佳裕	勉	裕之	康雄	昇司	哲男	一重	繁則	誠	充	則一	和弘	達夫	幸弘	敦	一	久米
前田	田川	住山	福田	伊藤	盛田	前田	佐藤	沢口	福田	竹内	山下	山根	谷口	沢田	西尾	山根	漆原	永原	本部	三村
順晴	豊実	哲也	治義	公之	總木	富士	代夫	敏則	孝治	泰正	光徳	明彦	美一	直和	正志	倫久	辰美	永原	本部	三村
竹内	田中	加藤	中嶋	山本	山本	千代	太	敏則	孝治	泰正	光徳	明彦	美一	直和	正志	倫久	辰美	永原	本部	三村
瀧穂	義雄	茂実	英二	太	弘	政美	洋一	憲一	正直	博志	満	敬昭	奉吉	安雅	久雄	政味	弘司	立雄	充志	健
福田	藤原	松井	早川	柳田	伴	浜田	山根	木村	松本	藤原	川口	磯見	岩見	中村	森田	小寺	中村	石塚	山田	保崎
綾二	博文	彰	康規	直仁	寛朗	純一	俊文	昭	修	則之	誠	一	茂	守世	幸人	互	明	正	智頭	一清
杉田	西本	小畑	田中	伊吹	大西	浜本	湯村	杉谷	懸樋	山田	川口	土橋	上山	田中	岸本	垣田	田中	鎌田	谷口	尾坂

清水	原	影山	寺本	喜島	三村	上垣	前場	寺垣	尾関	西村	谷口	中島	中田	田中	竹下	浜本	北村	太田	米山	松岡	水田	村上
正憲	学	仁教	正美	章	悟	勇二	義幸	一正	昌裕	英子	佳人	正幸	次男	守	宜知	京子	昌男	浩司	幸一	宏育	勲	孝明
秋田	鳥山	権代	藤田	奥村	小林	中村	前場	川上	谷口	河村	真野	山本	小畑	藤江	小林	谷口	小林	茗荷	松田	小笹	澤	西尾
雅男	日出	州秋	寛爾	敏彦	昭夫	浩	照秋	豊美	正男	かじ	玲子	和安	信幸	清則	影三	幸夫	薫	功	健次	寿彦	敏行	
細谷	三輪	多久	和井	糸山	上山	福井	植原	山根	福田	宮根	二宮	林	森本	岸森	山根	岩本	山根	中尾	松岡	岡本	佐藤	岡本
敏夫	由人	澄雄	良行	英明	文一	広幸	桂治	正夫	久男	孝範	一代	親雄	尚子	正仁	幸法	幸夫	明良	育美	利安	修	郁雄	和洋
渡辺	徳岡	森田	原田		尾崎	中村	中	田中	鈴木	山田	福田	山崎	精原	田中	真田	杉本	道下	小川	河崎	尾田	宮本	横山
博文	弘美	聰	系司		道男	繁行	仁子	清彦	忍	安子	功	善寿	学	進	稔	寛仁	幸雄	千秋	弘行	好昭	聖也	英昭
森田	五十嵐	野間	佐々木		治郎丸	西尾	南	河本	建部	松本	浜本	小嶋	谷尾	赤堀	河戸	村上	前田	安藤	藤本	橋本	藪田	奥田
秀男	安雄	忠興	裕		英三	慎三	仁	忍	和恵	幸子	光夫	美恵子	賢治	正直	宜雄	正	久志	大祖	佐登志	章雄	達生	俊二
林	北浦	米原	平林	乾	岸根	太田	田中	桑村	村上	中原	今井	造田	窪田	笠原	樺	門脇	植田	平尾	重道	田中	岩本	福田
克己	英男	義文	真弓	弘文	勝代	和孝	洋	英雄	広幸	利浩	辰仁	弘美	豊一	裕子	公爾	弘美	房巳	章文	正文	彰博	幸一	康伸
井上	井上	中島	田河	義本	武田	太田	日下	谷尾	日原	稲垣	泉	上根	後藤	長根	長田	坂元	遠藤	大庭	野間	野間	野間	山本
明人	千里	敏彦	伸一	昭彦	健一	規幸	芳紀	芳紀	一朗	明	均	孝浩	長寿	邦敏	直大	弘文	雄二	和彦	康裕	俊也	勝	一弥
山根	奥田	竹内	小椋	松尾	青木	山根	村上	中田	長石	椿	三浦	米村	山中	竹歳	山下	伊東	山本	若松	前田	神原	山本	寶光
洋子	豊	隆浩	悟	寿彦	正樹	豊治	育代	慎一	孝尚	修一	貴志	秀敏	真由美	克人	悟	和広	克己	幸夫	德幸	昭夫	英二	則夫
福長	石田	米村	坪内	田中	中谷	川部	出雲	西田	大原	大西	石川	岡村	河井	手嶋	松井	入沢	西村	石賀	杉本	大西	安田	柿本
賢一	重幸	和浩	清	嗣人	強	恵次	直仁	覚	和志	達之	礼司	圭吾	恵子	勇雄	一志	進二	慎治	浩	正人	栄	和義	和広
中山	中島	山本	米村	神崎	福田	梶田	安藤	山方	藤森	杉根	福田	末吉	小村	片桐	高浜	伊藤	田中	笠見	井上	津村	吉村	金田
弘美	妙子	徹	英二	文彦	俊次	泉	正則	弘人	弘明	光博	昇	和幸	博政	園彦	秀樹	透	曉通	貴幸	正紀	聖賢	弘司	長義

山本日出生	遠崎 数美	柏 範雄	山本 博幸	佐伯 祐二	手島 誠	大坂 弘	中村 涉	山本 和寿	作野 伝
田口 英樹	米原 建二	横山 志伸	種子 一彦	川本 孝弘	寺本 和人	桜井 浩	米倉 一弘	関口 春久	古田 作野
坂根 敏和	河上 章浩	坂田 勝好	大木 彰三	高橋 啓一	横濱 伊藤友理子	中山 陽子	板垣 由利子	田邊 良治	中田 中
池口美佐夫	遠藤 孝作	勝 研治	洞 国子	藤田 和之	岩指己佐子	井上 修志	足立由利子	長谷川良治	南場 南場
藪中 力	先難 準三	雄二 彦	梶谷 末吉	渡辺 節雄	足立	森本 昭正	寺本 久俊	立林 勝美	松本 松本
戸田 明	松原 幸康	来海 佐古	林 加藤	長谷川敏明	中川 博幹	山崎 昭正	櫻谷 恭一	浜田 静男	大島 大島
長井 武信	瀬戸 慎二	新井 三上	河本 高広	石垣 寿夫	秦 美登里	福田 久美	小林 幸雄	中川 孝子	遠藤 遠藤
矢口 恒一	蒲生 秀明	新井 宏則	児島 由利	西村真佐彦	雄賀 正志	高塚 克二	福吉 孝尚	田中 宣蔵	大館 大館
細田 哲朗	藤本 飯塚	直之 雅幸	小川 宏剛	上江 隆年	下野 順造	高門 白井	青木 邦一	家森 俊幸	田口 伊達
新開 英樹	森山 幸二	博光 誠	長谷川秀樹	八田 良二	足立 悦子	塚原 寿雄	森川 邦一	西村 久雄	伊達 伊達
佐藤 卓実	飯塚 哲也	成美 志	寛成 昭広	中山 純一	松本 明浩	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
春木 幸二	森山 克己	藤原 博光	富山 昭成	八田 純一	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
米川 泰成	長尾 淳己	仲田 西尾	小林 雅央	中山 純一	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
野口 享	坂口 昭宏	藤井 西尾	富山 昭成	中山 純一	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
河上 輝実	生田 美行	角田 西尾	富山 昭成	中山 純一	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
木村 博明	西村 英二	角田 西尾	富山 昭成	中山 純一	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
井上 賢次	沢田 康志	角田 西尾	富山 昭成	中山 純一	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
広瀬 晃一	渡辺 茂美	石谷 松本	倉本登志雄	坂口 哲也	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
小林 伸幸	西村 裕治	矢吹 松本	敏彦 弘	山崎 和夫	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
吉岡 和人	山本 正敏	桑原 矢吹	福井 一夫	足立 昇	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
築谷 雅人	門脇 章	升田 桑原	福井 一夫	川東 昇	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
梅林 剛	寺本 秀一	佐々木 浪吉	洋谷 一将	大谷 昇	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
野口 孝志	七田 秀明	佐々木 浪吉	入沢 善也	松本 昇	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達
前田 浩二	松本 良治	安部 和夫	足立 登	松本 雅光	松本 圭介	白 塚原 守	長岡 邦一	小林 久雄	伊達 伊達

昭和四十四年十月五日 鹿嶋市 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所 鹿嶋市役所